

独立した第三者の保証報告書

日本フォトケミカル株式会社
代表取締役 大森 氏頼 殿

2008年7月7日

保証の対象と目的

株式会社日本スマートエナジー（以下、「当社」という）は、日本フォトケミカル株式会社（以下、「会社」という。）からの委嘱に基づき、会社が作成した「リユース完全無処理 CTP アルミオフセット印刷版“グリーンプレート及びエコプレート”のLCAに基づく《環境経済提案書第2版》」（以下、「同提案書」という。）に関して保証業務を行った。

保証業務の目的は、同提案書に記載されている「II-2）各種版材の1平米当りの新地金が我が国に輸入されるまでに必要とされる電力量とそれに伴うCO2排出量」（以下「データ表II-2」という）、「II-3）A群を採用することによるCO2排出削減量をB群と比較した場合」（以下「データ表II-3」という）（以下、「CO2排出削減量に関する情報」という）を対象に、会社の定めた「I. 目的及び算定の基準」（以下、「会社の定めた方針」という）を規準として、以下の点について結論を述べることである。

1. 同提案書に記載されたCO2排出削減量に関する情報の算定方法は、会社の定めた方針に従って報告されているか
2. 同提案書に記載されたCO2排出削減量に関する情報が正確に計算されたものであるか
3. グリーンプレート及びエコプレートを使用した刷版製造工程における現像廃液の有無

同提案書は会社の責任のもとに作成されたものであり、当社の責任は独立の立場から結論を表明することにある。

実施した保証手続の概要


当社は、「過去財務情報の監査又はレビュー以外の保証業務（ISAE3000）」（2003年12月改正 国際会計士連盟）に準拠して業務を行い、それに従った限定的な保証を提供するものである。また、本業務は一般に公正妥当と認められる監査基準に準拠した監査ではなく、従って監査意見を表明するものではない。

保証業務において行った手続きの概要は、以下のとおりである。

1. データ表II-2における、印刷用アルミ板1平米が我が国に輸入されるまでに必要とする電力とそれに伴い排出されるCO2排出量の計算結果の妥当性を評価するために、担当者への質問及び証拠資料の閲覧により「基準・適用」の構成内容が合理的であること及び「基準・適用」の各項目に整合して「算定方法」が記載されていることを確かめ、「算定方

法」の各項目に相当する係数が「算定式」に代入されていることを証拠資料と算定式を突合することにより確かめ、「計算結果」について再計算を実施した。

2. データ表II-3における1平米を1回リユースして使用した場合の電力削減量とCO2排出削減量の妥当性を確認するために、「各削減項目」の内容が合理的であることを確かめ、証拠資料と「算定方法」との整合性を確かめ、「算定方法」の各項目に相当する数値が「算定式」に代入されていることを証拠資料と算定式を突合することにより確かめ、「算定結果」について再計算を実施した。
3. グリーンプレート及びエコプレートを使用した刷版製造工程における現像廃液の有無については、刷版製造工程の視察を行った。

当社の保証の対象に関しては、同提案書の該当箇所に当社ロゴ  を付している。

結論

当社の結論は、以下のとおりである。

1. 同提案書に記載されたCO2排出削減量に関する情報の算定方法は、会社の定めた方針に従って報告されたものでないと認められる重要な事項は、当社が実施した手続の範囲では発見されなかった。
2. 同提案書に記載されたCO2排出削減量に関する情報が正確に計算されたものでないと認められる重要な事項は、当社が実施した手続の範囲では発見されなかった。
3. グリーンプレート及びエコプレートを使用した刷版製造工程においては現像液を必要としないこと、また、その結果、現像廃液が発生しないことを視察により確認した。

株式会社日本スマートエナジー

代表取締役



080001